

「京都市まちねこ活動支援事業」への登録の進め方

- 1** ●地域住民2名以上で活動グループを作る。
(管理する猫が10頭以上の場合は3名以上)



- 町内会等の合意形成を図る。
(例)町内会の会合で提案したり、回覧板を回すなど活動に対する理解を得てください。



- 猫の管理方法を決める。
(猫用トイレの管理や猫の生息状況の把握など)
※猫用トイレや餌の場所は、正当な権原がある私有地内等に設定してください。



医療衛生センターでは、まちねこ活動を行おうとされている方や町内会等に対し、活動の進め方、活動グループづくり、活動地域の決定、地域の合意形成等について、助言を行うとともに、必要に応じて説明会等を行っています。まずは、医療衛生センターまで御相談ください。

- 2** 医療衛生センターへ申請書、町内会の承諾書等を提出

★医療衛生センターが書類審査と現地調査を実施し、地域での活動が適当かどうかを判断

- 3** 医療衛生センターが支援の決定、登録
(登録日から3年間有効)

★活動開始

- 4** 地域住民に活動を十分周知したうえで、猫を保護

- 5** 保護した猫を持ち込む

★動物愛護センターで避妊去勢手術を無償で実施

- 6** 手術した猫を保護した場所へ戻す

- 7** 野良猫を地域のみんなで適切に管理し「まちねこ」として世話する

★登録期間満了日（登録日から3年間）以降も活動を継続するときは更新申請が必要です。
★毎年、活動状況について報告してください。

まちねこ活動に関する問い合わせ先

医療衛生センター 京都市中京区御池通高倉西入高宮町200番地
千代田生命京都御池ビル2階・6階

- TEL ●北区、上京区、左京区、東山区担当
075-746-7211
●中京区、下京区担当
075-746-7212
●山科区、南区、伏見区担当
075-746-7213
●右京区、西京区担当
075-746-7214

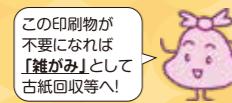
- FAX ●北区、上京区、左京区、東山区、中京区、下京区、山科区、南区、伏見区
075-251-7236
●右京区、西京区
075-251-7234

動物の飼い方についての問合せ先

京都動物愛護センター 京都市南区上鳥羽仏現寺町11番地

TEL **075-671-0336**

FAX **075-671-0338** ※木曜休



この印刷物が不要になれば「誰かみ」として古紙回収等へ!

発行:京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課
令和3年5月発行
京都市印刷物 第034092号

＼野良猫のことでも悩んでいませんか？／

野良猫で迷惑している

- ふんや尿の臭いで困っている
- 鳴き声がうるさい
- 子猫が増えて困っている
- 食べ残した餌がゴミになってきたない
- ゴミをあさるので困る



かわいそうな猫を助けたい

- 餌を与えるのが野良猫が増えると困る
- 避妊去勢手術をしたいがお金がかかる
- 飼いたいけど飼えない
- 野良猫のために何かしたい



みんなの思いは同じ…「野良猫を減らしたい！」

「まちねこ活動」を始めませんか！



まちねこ活動とは

地域に暮らす野良猫を、地域住民の理解と協力を得て、しっかりとルールを決めて地域で世話することで、野良猫に一代限りの命を全うさせながら、野良猫の数を減らしていく活動です。

- 餌や水を与えるルールを決める。
- 避妊去勢手術を実施する。
- トイレの設置や周辺の清掃を行う。
- 新しい飼い主を探して飼い猫にする。

京都市では、まちねこ活動支援事業を実施しており、活動者に対して、次のような支援をしています。

- 避妊去勢手術の無償実施
- 保護器の貸出し
- 活動にあたっての助言 等

期待できる効果

- ▶野良猫の頭数減少
- ▶ふん尿被害の減少
- ▶猫のさかりの鳴き声減少
- ▶餌の散乱を防止
- ▶地域のコミュニケーションの活性化



京都動物愛護センター
マスコットキャラクター
都(みやこ)ちゃん





「まちねこ活動」をされてる方への インタビュー



Q まちねこ活動を始めたきっかけを教えてください。

A

野良猫へ避妊去勢手術をすることなく、餌をあげるだけの方がいるので、地域の野良猫が増えていました。ふん尿被害や、猫同士のケンカによる鳴き声などの苦情が多くなり、問題解決のための手段として、まちねこ活動を始めることにしました。

Q 活動を始めるまでにどんなことをされましたか？

A

以下の流れで活動の準備をしました。

①活動者集め

近所の猫好きの方で活動者を構成しました。野良猫でお困りの方には相談にのり、助け合うことを説明すると理解を得やすいです。

②地域の猫を把握

餌の時間を利用して地域に住んでいる猫を把握し、性別や毛色等の特徴を記した一覧表を作成しました。

まちねこ活動一覧表					
登録番号	名前	性別	年齢	特徴	状況
1	白黒	♀	2歳	元気	2/実家
2	トラ	♂	大きい	2/実家	
3	白	♀	3歳		
4	黒	♂	3歳	元気	2/実家
5	黒	♀	小さい		

一覧表に猫の写真を載せるとより分かりやすくなります。

③ルール作り

トイレの清掃係など、役割分担を決めました。ただし、負担とならないよう活動はそれぞれが可能な範囲としました。

④地域の合意形成

長く地域にお住まいの方へ相談することをおすすめします。

ふん尿の清掃等に素早く対応することで、次第に周囲の理解が得られます。

Q どんな活動をされていますか？

A

日々の活動は、給餌、猫用トイレの管理、避妊去勢手術のための保護などです。

◆給餌

活動者の家の敷地内を餌場としました。毎日決まった時間に餌をあげて、猫たちが食べ終えるときれいに掃除します。

◆避妊去勢手術と譲渡に向けた取組

活動で最も大事なことは避妊去勢の手術を行うことです。手術をするためには猫を保護する必要があります。そのコツは普段から保護器の中で餌をあげ、保護器に慣らすことです。

譲渡に向けた活動も行っています。地域でずっと管理するだけでなく、飼ってくれる人を見つけて、まちねこを飼い猫としていくことも大切な活動の一つです。



手術済みの猫はその証として耳がカット(矢印)されます

◆猫用トイレの管理

トイレはそれぞれの餌場の近くにセットで設置しています。

毎朝汚れていないか確認し、一日2回清掃を行います。



▲家同士の隙間を利用して屋根付きのトイレを設置

「京都市まちねこ活動支援事業」による効果を検証！



野良猫の減少



5年の活動で
地域の野良猫は
半減！

活動年数	猫の減少割合
1年	13%減▼
4年	36%減▼
5年	52%減▼

※活動当初の頭数と令和元年度報告分の頭数を比較

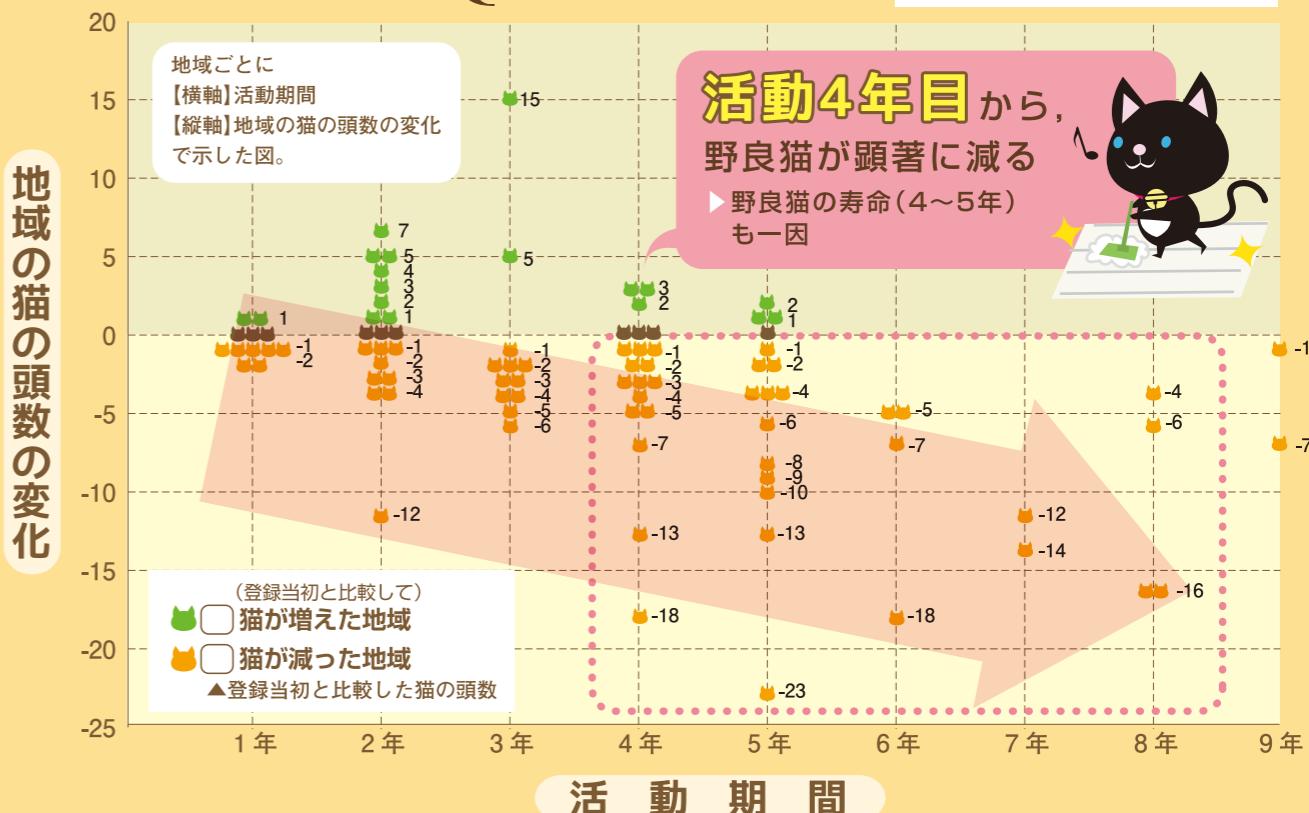
市内の
野良猫も
減！

※令和元年度の路上で死亡した猫の頭数は平成26年度に比べて約3割減少



まちねこ活動年数と地域の猫の頭数について

効果検証の詳細▶



まちねこ活動者からの メッセージ

まちねこ活動について、全ての方が好意的というわけではありません。活動に対する苦情は活動者が責任をもって対応しなくてはなりません。

しかし、苦情に対応することで地域のコミュニケーションが取れ、地域の不満も解消されていきましたし、ともに活動する仲間ができたことは大変良いことでした。

